

# あいら

発行所 鹿児島県始良郡始良町役場  
 発行人 池田盛孝 編集人 大村一男

(印刷所)  
 キング堂印刷所

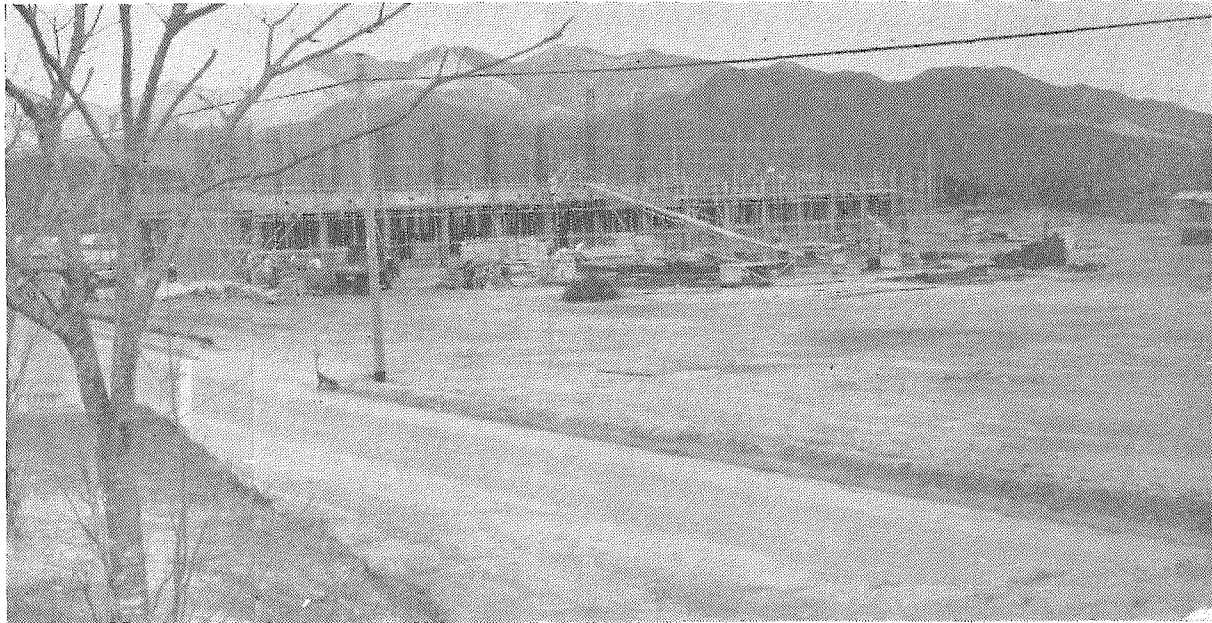
### 町の人口動態

(1月1日現在)

世帯数 6.653戸

人口 { 男女計 10.832人  
 12.455人  
 23.287人

12月の { 出生 18人  
 死亡 30人  
 転入 115人  
 転出 76人



(北山小学校全景)

(とじておくと便利です)

## 成美堂 木津志小学校統合

### 北山小学校完成まじか

昭和四十四年三月十日竣工予定の北山小学校は白亜の殿堂の建設も着々と進み、現在では総工事の六〇％が出来ております。

新学期から新しい校舎で楽しくそつうに勉強し、広い運動場で嬉しそつうな子供さんたちの顔が浮んできます。

統合前は急激な人口減により、成美小では、かろうじて六学級を維持し、堂山小においては復式学級が一学級、木津志小においては三学級の復式授業のやむなきに至っております。

このようなことでは、学級規模の適正化、これに伴う教育効果の向上はのぞめない状態でありますので、統合により学校規模を適正にして教育効果の向上と学校運営の合理化を図る目的で統合、現在では北山小完成まで各々教場として運営されております。

北山小学校の統合については、色々な問題がありました。校区感情、私情を捨てて、堂山、木津志、成美校区の方々のご協力、又学校設置場所の提供、北山、木津志の両区の投管援助など多大なる協力をいただきました。

愈々新学期の四月から定期バスやスクールバスで遠距離通学が始

まりますが、それに伴う安全通学のため、各級の準備を進めていきます。

四十四年度は屋体や附帯工事等の継続事業を実施し、完成を図りたいと思っておりますので、更に地元皆様方の絶大なるご協力をお願いします。

### 始良町郷土史

#### の申しこみ

婦人会長さんをお願いして、新しい始良町郷土史の申し込みをしておりますが、現在いまだ少し余裕があります。

早目に申し込みください。

◎申し込みは町中央公民館

◎印刷製本代は八百五十円ですが七百五十円で予約いたしました。おります。

◎内容は非常にわかりやすく、中高、大学生の社会科学の参考になりますのでご利用下さい。

# 新年のごあいさつ

町 長 池 田 盛 孝



町民の皆様明けましてお目出度うございます。今年も鳥の羽ばたきも勇ましい飛躍のとり年を迎えたことは、何か始良町の歳が来た様な気がする誠に目出度い限りです。昨年は明治百年の歳であったが、吾々は明治二〇〇年への第一歩として、視野を広くし新しい町政作りのビジョンを確立すべく努力した年でした。

第一に町民憲章を作成し町民の心のより処とし、記念事業であった郷土誌を編纂発行しました。若き世代の諸君が正しく始良町いや日本を見守り未来を作る手本として頂ければ幸いです。編集の先生方の御苦労に厚くお礼申し上げます。

次に四十三年度の町政全般をふり返り四十四年の元旦にあたり一年の計を考えると、あれこれ町民の希望を失なわしめない様に努力はするわけですが、始良町も廻れば随分と広いのであって地域には夫々要求があり、皆こたえなければならぬわけですが全部一時には行なうことは出来ません。

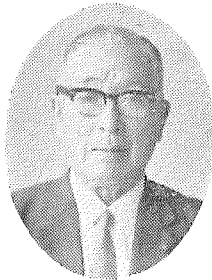
それで時代の流れにおくれぬ様に順序を間違えぬ為、町議会と相議して執行したいと思えます。議員各位も選良の自覚に立ち、地域感情にとられず毅然たる態度で議決権を行使して頂いて居りますが、吾々奉仕者として今一度心を正し町民の期待にこたえる覚悟がなければと真剣に反省して行政の衝たりたいと決意して居ります。さて、今年の重点施策は平常より報告申し上げている処のものを具現化したと思っておりますが、人作りの基礎たる教育では北山小の完成や、総合社会教育の面で成果の上ることを考えたいと思えます。町政の面では広域的な見地より最近町村共同体の論が出て来ておりますが、もう小さな一町丈のワケでは考えられない仕事をせねばならぬ時代ですから、福祉、環境衛生、縦貫道、国体受入等大きく他町村にも呼びかけ進めたいと思えます。町独自の問題も膨張する町ですから財政も増加することも止むを得ませんが、重富地区の都市計画、水道第二期の完成に力を注がねばと思えます。

財源の許す限り住民福祉の増の為尽さねばならぬことは当然ですが、色々と工夫をこらし努力したいと思えます。財政と言えれば昨年末、全国町村長大会に出席の折

中京地区の本町青少年諸君の職場を慰問して大変によろこばれましたが、その折り岐阜の治水神社に参拝して木曾川と揖斐川の合流する地点の、昔から有名な洪水地区を見学し、その昔平田靱負翁の苦勞の末、やっと完成された木曾川治水工事の跡を見て驚きました。又薩摩義士として今でもあの辺りの人々の敬慕を集められ、町名も平田町と言われ、しかし末路は藩

# 新年のごあいさつ

始良町 議会議員 藤崎安雄



明けましておめでとうございませう。昭和四十四年の新春を迎え町民の皆様と共に御祝い出来ませうことは私共議会人として喜びとするところであります。

今年本町が始良町として、発足以来満十四年を迎えました。其の間幾多の難問題も生じましたが町民のご理解により今日に至ったのであります。現在始良町は鹿兒島市のベッタクワンとして、都市化の構想を表現し発展の途上にありますことは皆様のご承知の通りであります。近年中小企業の工場

の進出、住宅、住宅団地の増加等

の財政を苦渋せしめた責任を負われ自刃された事なぞ思い起して感無量でありました。

町の財政は時期／＼に公表申しておりますので、自分たちだけのことばかりでなく町民全体の為の気持で町財政の確立にご協力を賜わる様にお願ひ申し上げます。今年もお元気で御暮し衷心より祈念して新年の辞と致します。

藤崎安雄

人口の密度も高くなりつつあります。すくとも見逃すことは出来ません。かねて計画中の重富地区の都市計画事業も愈々本年度より着工するに至りましたことは、偏に地域住民のご協力の賜物でありまして感謝に堪えません。

この都市計画事業の完了により始良町は大始良町とし急速に発展することは夢ではありません。懸案の縦貫自動車高速道も昭和四十四年度に着工の予定でありまして残された問題はバイパス道路の早期着工と、日豊線の電化複線化の実現であります。

私共議員は丸一となって、この目的達成のため強力に推進することこそ私共議員に課せられた責務であることを痛感いたしておる次第であります。

又現実も世相にかんがみ青少年の非行防止、青少年の健全な育成指

導に力をそそぎ明るい住み良い環境づくり町民の福利増進に生活の安定向上に努力いたしますことは言うまでもありません。町の水道事業も三ヶ年計画で事業を開始し四十三年度で完了し給水実施中でありましたが工場進出や住宅、住宅団地の増設で水量不足を考慮し、昭和四十三年度末期、経費一億四千万円を計上、第一期拡張工事に着工することになりました。この工事の完了により、水不足は解消され環境衛生施設は完備し町民の福祉向上に貢献すること多大であります。県産業は各関係団体の指導よろしきを得て、順調に良好な結果を示して参りました。しかし先の十六号台風により一部の地区に災害を生じましたことはご承知の通りであります。

そこで、始良町政もこの後幾多の難問題も生じることと思えます。町財政の許す限り始良町発展のため最大の効果をあげるよう、始終公正に町民の信託に応え諸問題を慎重に審議し協力一致皆様の御要望に添うよう一層の努力をいたす決意であります。どうか今年も議会運営に対するご理解とご協力をお願い申し上げます。新年のごあいさつといたします。

## 健康 にんにく酒

健康 にんにく酒

にんにく、二〇〇グラム、砂糖二〇〇グラム、しょうちゆう一、ハリツトル、密封し三〜六ヶ月、飲めすが二〜三年密封しておきますと口臭が残りません。古くから強壯強精剤として知られ、健胃整腸、殺菌、動脈硬化、高血圧、冷え症、心臓の弱い人に効果的です。

# 始良町出身者の職場訪問

中学校や高校を卒業して始良町をあとに遠く県外に働き出ている方々を、去年十二月五日全国町村長大会を機会に始良伊佐郡町長会が近畿地方の職場を訪問しました。

訪問先は三重県、愛知県で各職場を慰問することに元氣な姿で歓迎されました。

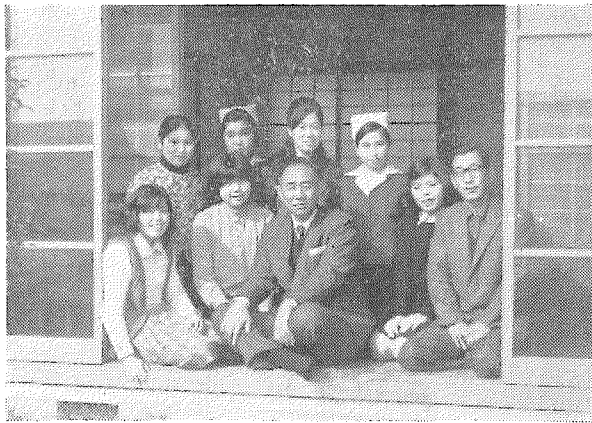
皆楽しく明るく一生懸命に働いておりました。その時の写真を掲載します。

## 学校教職員の宿日直廃止にご協力を

学校教職員は子供等の教育ならびに地区にあつては社会教育面の指導的立場にある尊い職業であります。学校教育面に手落ちのないように、又学力向上に精進指導をして戴だかなくてはならない大切な仕事に日夜取り組んでおります。学校で実施している宿日直の勤務が明日の仕事にさしかえるの何かと、この点を廃除して、教職に専念していただくために、国に於ても三年前から何とか解決の方策を検討され「公立小中学校管理、設備、整備費、補助交付要綱」が制定され三ヶ年間に先づ小規模校から、はじめに宿、日直を廃止し、三年間で完了するという計画で今日まで進められております。本町も県教委からの指導もありまして、一応小規模学校の宿、日直を廃止し、代行人による措置がとられ本年九月一日から全町の廃止になっておりますが、非常災害又は校長が必要があると判断した場合に対策措置をすることにな

本年度は国の補助による耐火書庫の設置を、山田小、山田中、北山中の三校に実施し全面宿日直の無人化をはかっています。来年度は残りの学校の施設整備を図り出来るだけ早目に無人化の、国の方針に近づけたいと考えています。各学校の宿日直制度がなくなつたことについて、何かとご不便のことや不安の念も感ぜられないわけではありませんが、学校位置や、必要度の高い地区の学校には現在も代行人を配置しカバドをいたしておりますので皆様方のご理解とご協力をお願いします。

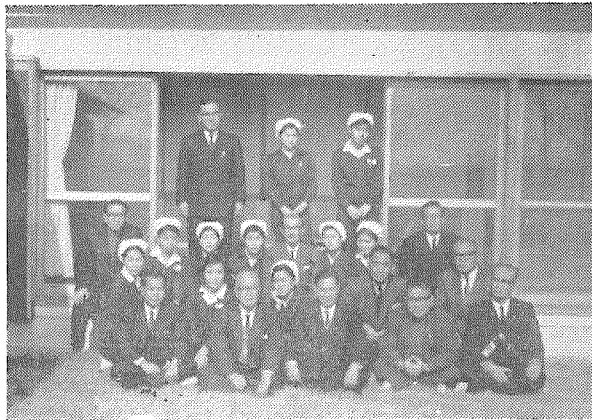
学校建物、運動場等使用希望につきましては、事前一週間位前に学校と連絡をとりお使いいただきたいと思います。更に無人化等との関係もありますのでご使用の折りは後始末も充分して事故のないように、くれぐれもお願ひいたしまして教職員の宿、日直廃止に伴う校区皆様の絶大なるご協力を重ねてお願ひします。(教育委員会)



愛知県一の宮市日本毛織KK



愛知県一の宮市日本毛織KK



三重県鈴鹿市鐘紡KK

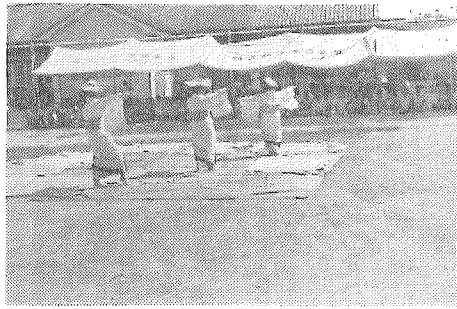


愛知県瀬戸市丸利商会KK

# 始良町婦人会

## 帖佐療養所慰問

毎年おこなわれている養老院、身体障害者施設、療養所の慰問を十余年つづけている町婦人会は、去る九月十日帖佐療養所を慰問しました。



私共は福祉国家の御恩恵で日夜到れり尽せりの診療と肉親も及ばぬ親切な看護の許に安心して楽しく療養に努めて居りますのでご安心下さいませ。当所の現在の入院患者は二百名余りで、内始良町出身三十数名、他は県下殆んど全域に亘り特に屋久島、種子島等離島方面の方が最も多く、各地からの寄りあい何れも故郷を離れ、家族と別れ、永い間の（私はやっと一年になります）十年以上の方もあります。単調なベツト生活の事として退くつで、無しように苦しみ淋しさに困っていますので、親戚知己の来訪と慰問の手紙が唯一の楽しみであり慰めでありますので特に遠隔の地方より来て居る人々は殊更此の感が深いことと思ひますので、あのような催し物等は特

療養所の広場を会場にして、町長、公民館長、婦人会長、婦人会の役員の方が、患者さんに花束の贈呈、町長、婦人会長のあいさつ引きつづき各部落婦人会の方々のいろいろな踊りなど披露し楽しい一日を過ごしました。  
患者の平山正則さんより次のようなお礼状が町婦人会長あてにまいりましたのでみなさんにお知らせします。  
(原文のまま)  
先日は私共療養者御慰問の為色々沢山の演芸を見せて頂きまして真にありがとうございます。厚くお礼申し上げます。



別に嬉しくありがたく感銘深く忘れられぬ印象として永く心に残ることと存じます。  
各校区夫々の演技何れも精練された円熟せる立派なもので、その裏には会員の皆様方がご多忙の中にも拘らず夫々たゆみなきご努力の結晶と思えば、恭賀なく、ありがたくて感謝の涙が溢れます。嬉しさありがたさのあまり乱筆を以てお礼申し上げます次第  
どうぞおついでの際、各校区の会長さん方へもこの旨お伝え願いましたらありがたき存じます。  
平山 正則  
始良町連合婦人会長殿

### 引揚者等に対する特別

### 交付金の請求のお知らせ

昭和四十二年八月に施行されました前記の事務は、皆様のご努力によりまして、町では約九五%の書類の進達をしております。

ところが残りの約五%の方が未だ請求されておりませんが、これではせっかくの国債が宙に迷い、このままではおきますと時効にかかり、未請求者の権利は失なわれることとなります。

残りの約五%の方は、おそらく書類作成のわずらわしさ、又は引揚事実の立証などで未請求の方が多いのではなからうかと思ひますが、係では皆様にご協力しまして書類の作成の相談に応じて一日も早く申請されるようおすすめて致します。  
福祉課

### (しもやけ)になぜなる

寒さにあたると、手や足の血行がわるくなり、酸素や栄養分が充分おこなわれないために起こります。しもやけが、はれるのは、血行がわるくなつたため、血管から水分がしみ出してはれるのです。

しもやけの予防は、水仕事をした後はよく水をふきとります。戸外などで寒さにあつたときはマッサージュをして血行をよくします。また、ぬるま湯につけるのもよいのです。ただ、急に強くあたためるのは、よくありません。

しもやけを起こしたときは、ビタミンEのはいいった軟膏をすり込むとききます。

### 香典返し

- 四十二年十一月十三日
- 四十四年一月七日まで
- 一金参千円也 故上野寅二様 66
- 中川原 上野 シカ殿
- 一金五千円也 故溝添春子様 56
- 上ノ上 溝添五左衛門殿
- 一金壹千円也 故森加代子様 12
- 古馬場 森 連殿
- 一金八千円也 故堀内ヘマ様 68
- 堀内 清実殿
- 一金参千円也 故東屋敷清二様 74
- 住吉 東屋敷 司殿
- 一金貳千円也故大園ケサマツ様 81
- 中津野 大園 一盛殿
- 一金参千円也故富屋チヨゲサ様 87
- 増田 富屋 静殿
- 一金参千円也 故島中スマ様 81
- 増田 島中製薬市殿

- 一金貳千円也 故石川義孝様 60
- 並木東 石川ユキヨ殿
- 一金参千円也 故森 ヨシ様 86
- 上ノ東 森 盛義殿
- 一金五千円也故水口イセチヨ様 92
- 中津野 水口嘉次郎殿
- 一金参千円也 故黒田良太郎様 78
- 岩崎 黒田 昭殿
- 一金貳千円也 故福盛盛太郎様 73
- 船津上 福盛 勲殿
- 一金参千円也 故今奈良重則様 75
- 坂下 今奈良重則殿
- 一金参千円也 故西 ユキ様 97
- 原方 西 キミ殿
- 一金五千円也 故横山イナ様 85
- 黒瀬南 横山 アツ殿
- 一金五千円也 故岩崎義隆様 75
- 東原東 岩崎 一実殿
- 一金参千円也 故森 清様 76
- 船津下 森 ツマ殿
- 一金参千円也故脇之園ミエ子様 44
- 中津野 脇之園純夫殿
- 一金五千円也 故瀬戸清三様 70
- 鶴田 瀬戸 保殿
- 一金五千円也 故後藤博道様 19
- 森山 後藤 景雄殿
- 一金五千円也 故川辺留吉様 92
- 十日町 川辺 清四殿
- 一金参千円也 故亀沢長蔵様 74
- 上麓 亀沢 キン殿
- 一金貳千円也
- 結婚記念として社協へ寄付
- 城下 伊東秋徳殿
- 一金五百円也
- 拾得金お礼金を社協へ寄付として
- 十日町 岐島能文殿